

競技運営上注意事項とお願い

- (1) 2009年度 日本陸上競技連盟競技規則、および、本大会実施要項による。
- (2) 招集完了時刻（厳守）
トラック競技；競技開始20分前 フィールド競技；競技開始30分前
但し、スポ少競技は現地集合とする。
- (3) 招集所（競技者係）は、正面スタンドの後方に設ける。出場選手は、招集所で受付をすませること。
- (4) 予選ラウンドのある種目で、1郡市から3名以上出場している場合は、予選記録の上位2名が決勝ラウンドに進出できる。フィールド競技は3回の試技後予選記録の上位2名が決勝進出とする。
- (5) 男女総合得点により団体順位を決定する。
また、1種目の得点は、1位 7点、2位 5点、3位 4点・・・6位 1点とする。
ただし、1種目で上位2名を得点に採用する。
- (6) スパイクシューズのスパイクの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳、やり投は、12mm以下とする。
- (7) 年齢別男子砲丸投の砲丸は、40才代は6.0kg、50才代は5.0kg、60才代は4.0kgを使用する。
- (8) 予選及びタイムレースにおいて、棄権等により1組で競技可能になった場合、再度番組編成を行い1組で決勝を行う。なお、競技は、最初の競技順に行う。
- (9) 1500m以上の種目は胸・背・右腰に別ナンバーカードを使用する。また、それ以外の種目の決勝及びリレーのアンカーには右腰のみ別ナンバーカードを使用する。
別ナンバーカードは招集所で受け取り、フィニッシュ地点で競技終了後直ちに返却すること。
- (10) 正面スタンドの後方に更衣室（仮設テント）を設置する。更衣室は控所として使用しないこと。
また、野外音楽堂の観客席が控所として使用できる。
- (11) グランドの中には、競技用具以外の物品を持ち込まないこと。
- (12) 走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。練習は3回とする。
女子 練習 1m05 開始 1m10 1m20 1m25 1m30 1m35 1m40・・・
男子 練習 1m35 開始 1m40 1m50 1m60 1m65 1m70 1m75 1m80・・・
- (13) 表彰
①団体：男女総合得点の3位までを閉会式のときに表彰する。
②個人：各種目3位までに賞状を授与する。（結果が発表されたら、随時、表彰係まで取りに行くこと。）
- (14) 個人所有のやりを使用したい場合は競技開始1時間前までに係員の検査を受けること。その場合、合格したものは主催者が預かり、出場者全員が使用できるものとする。
- (15) 競技場内に弁当がら、空き缶などのゴミを置き去りにしないで持ち帰ること。
また、場内は全面禁煙とする。
- (16) ナンバー
次の市・郡番号をナンバーカードの左側に、右側に市・郡の参加者の通し番号を記入する
- | | | | | |
|--------|----------|-------|-------|-------|
| 1－周防大島 | 2－玖珂 | 3－岩国 | 4－熊毛 | 5－柳井 |
| 6－光 | 7－下松 | 8－周南 | 10－防府 | 12－山口 |
| 14－宇部 | 15－山陽小野田 | 17－下関 | 20－長門 | 21－美祢 |
| 23－萩 | 24－阿武 | | | |
- * ナンバーカードは各郡市で作成し、胸・背につける。
- (17) 競技会中に生じた事故等については、主催者は応急処置のみ行う。
- (18) スポ少の部についてはその他以下のとおりとする。
①走幅跳の試技は3回とする。
②スタートのフライングについては旧ルールを適用する。
③表彰：個人、リレー共1～8位に賞状を渡す。また、個人全員に記録証を渡す。